

令和4年10月11日

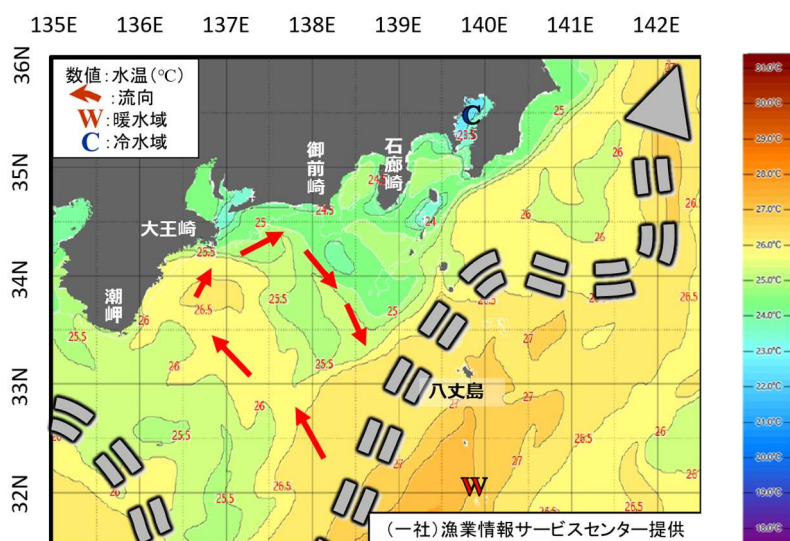
< 黒潮流路 >

10月11日の人工衛星画像によると、黒潮は室戸岬沖の北緯33度付近から大王崎沖北緯31度付近まで緩やかに南下した後、八丈島の西を通過して北上しています。現在の流路は、黒潮流軸の南端が北緯32度以南にあって八丈島の西側を北上するA型流路となっています。

< 渥美外海の状況 >

遠州灘沖北緯33.5度付近に存在する暖水渦によって黒潮の暖水波及が生じており、熊野灘沿岸及び遠州灘沖の北緯34度付近までは高温傾向が続いています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は依然低い水準で推移しており、大蛇行離岸流路が継続すると推測されます。気象庁の黒潮予報とFRA-ROMSの海況予測によると、来週まで熊野灘～遠州灘にかけて黒潮からの暖水波及により高温傾向となる予測となっています。

10月11日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



10月11日の水温分布と黒潮流路（広域図）

